



http://www.hcr.or.jp

Int. Home Care & Rehabilitation

## CONTENTS

最新の福祉機器20,000点を総合展示!  
15か国・1地域から491社・団体が出展/1

会場図/出展社・団体名(東2ホール)/3

会場図/出展社・団体名(東2~3ホール)/4

会場図/出展社・団体名(東4~5ホール)/6

会場図/出展社・団体名(東5~6ホール)/8

出展社ワークショップ プログラム  
出展社セミナー プログラム/10

会場のご案内/12

編集・発行:財団法人 保健福祉広報協会  
Publisher: Health and Welfare Information Association  
住所:〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル 5F  
TEL.03-3580-3052 FAX.03-5512-9798

# 最新の福祉機器20,000点を総合展示! 15か国・1地域から491社・団体が出展!

ご来場ありがとうございます。

会場は5つのホール合わせて42,710㎡に  
20,000点を超える福祉機器が展示されてい  
ます。ご覧になりたい福祉機器のゾーンを優  
先してご見学ください。

### 東展示ホール 2~3



### 東展示ホール 4~6



## H.C.R. 2009 国際シンポジウム

「ヨーロッパ各国の女性の職域進出と  
育児環境」

【手話通訳あり】

ヨーロッパ各国ではこれまで様々な少子化対策を試みてきましたが、ヒントの1つは女性のライフスタイルにありました。ヨーロッパでは積極的に女性の職域進出を支援し、家庭での男女の伝統的な役割を見直している国々の出生率が向上しています。今回は、スウェーデン・ストックホルム大学から女性のライフスタイルと出生率の関係を研究しているLivia Sz. Olah氏を招き、ヨーロッパ各国をいくつかのモデルに分類、比較しながら少子化政策の現状、今後の方向性などを日本の関係者と意見交換します。

日時 9月30日(水)13:00~15:30

会場 会議棟6階「605-608会議室」

定員・参加 250名 登録制・当日受付あり

※当日受付をおこなっています。12:30より会場受付で先着順にご案内いたします。

参加費 1,000円

## ふくしのスキルアップ講座

福祉機器関係者、福祉・介護職の資質向上、福祉・介護に関わる知識・情報の提供を図るため、福祉機器、保健福祉、介護、料理に関する多彩なテーマで連日スキルアップ講座を開催します。

※当日受付は、各講座とも30分前より各講座の会場受付で先着順にご案内いたします。

※利用者・家族講座①と福祉施設職員講座①②③の(共通資料)は1,000円です。

### 1. 福祉施設職員講座

#### ① 障害者福祉施設における虐待防止対策のポイント

日時 9月29日(火) 13:30~15:30

会場 会議棟6階「607-608会議室」

定員・参加 200名 登録制・当日受付あり [共通資料](#)

#### ② 福祉施設の現場で開発された入所者サービスの工夫

##### ●発表事例

##### ア. 高齢者施設における創意・工夫の事例

- 床ずれの評価と対応
- 尊厳と共感を大切にするケアを〜バリデーション療法の実践

##### イ. 障害児・者施設における創意・工夫の事例

- 誤嚥性肺炎患者の口内乾燥に対する口腔ケアの検討
- 知的障害児施設における食事量確保の困難な児童への取り組み

日時 9月30日(水) 10:00~12:00

会場 会議棟6階「605-608会議室」

定員・参加 250名 登録制・当日受付あり [共通資料](#)

#### ③ 院内感染予防と次亜塩素酸水の活用

日時 10月1日(木) 10:00~12:00

会場 会議棟6階「605-608会議室」

定員・参加 250名 登録制・当日受付あり [共通資料](#)

## H.C.R. 2009ビジュアルデザイン 製作意図

荘厳な美しさで人々の心をひきつける「滝」は、昔も今も、大自然への畏敬と感謝の念を見る者に抱かせます。

本年度は、この「滝」をモチーフにした作品で国際的に知られる千住博さんに、H.C.R. 2009のメインビジュアル用作品の提供をお願いしました。写実的な、迫力のある作品も候補に挙がりましたが、最終的にはこの新作にしました。文字通りの「滝」からよりは、一定に抽象化された視覚からの方が、より観る人の心に迫ることができると考えたからです。

この視覚が示唆する、例えば、絶えることのない時の流れや生命の力強さと儚さ、を人々の心に投影し、「福祉」に対する認識の多面化を促すことができればと思っています。

H.C.R. ポスター担当アートディレクター 韓 祐志



〈裏面につづく〉

## 2. 利用者・家族講座

### ① これだけある高齢者施設の 種類と現状

～利用条件とサービスの内容～ 手話通訳あり

日時 10月1日(木) 13:30～15:30

会場 会議棟6階「605-608会議室」

定員・参加 250名 登録制・当日受付あり 共通資料

### ② 高齢者世帯向けの手軽な 日々の食事

～市販の弁当・惣菜も工夫しだいで  
こう変わる～ 手話通訳あり

日時 9月29日(火) 13:00～14:00

定員・参加 200名 自由参加・先着順

会場 東3ホール内「特設会場A」

### ③ はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー

手話通訳あり

日程	時間	テーマ	副読本(各100円)
29日 (火)	11:00～12:00	福祉車両	はじめての福祉機器 選び方・使い方2009 「自立支援編」
	13:00～14:00	コミュニケーション 機器	
	15:00～16:00	自助具	
30日 (水)	11:00～12:00	入浴機器・用品	はじめての福祉機器 選び方・使い方2009 「住宅改修編」
	13:00～14:00	トイレ・排泄用品	
	15:00～16:00	住宅改修	
1日 (木)	10:15～11:15	ベッド	はじめての福祉機器 選び方・使い方2009 「基本動作編」
	11:30～12:30	リフト等移乗用品	
	13:00～14:00	杖・歩行器	
	14:30～16:00	車いす	

定員・参加 200名 自由参加・先着順

会場 東3ホール内「特設会場A」

(29日のコミュニケーション機器のみ

会議棟6階605-606会議室)



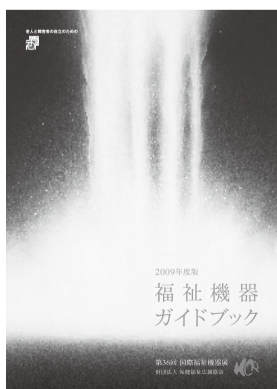
# Guidebook

## 2009年版 福祉機器ガイドブックの ご案内

福祉機器に関する情報や製品カタログ約  
1,200点と、福祉機器企業490社の情報を  
掲載しています。

・A4判340ページ(カラー)

・価格1,000円(税込み)



## 特別企画

### 1. 福祉機器開発最前線

福祉機器は障害者の自立や介護の支援に大  
きな役割を果たします。ここでは現在開発が進  
められている福祉機器と新発表された福祉機  
器についてデモンストレーションを交えながら紹  
介します。

場所	東6ホール内「特設会場C」
内容	ア. 義手・義足 イ. 車いす ウ. コミュニケーション装置

### 2. 腰痛予防と福祉機器

老人ホームや障害者施設のスタッフにとって  
腰痛は職業病とも言える大きな課題です。こ  
こでは腰痛予防対策として福祉機器を使った介  
護の実際についてデモンストレーションを交えな  
がら紹介します。

場所	東6ホール内「特設会場C」
内容	ア. ベッドと移乗 イ. 浴室モデルと移乗 ウ. トイレと移乗

### 3. 家庭にある機器を使ったコミュニケーション

日程	時間	テーマ
29日 (火)	11:00～12:00	携帯電話と障害 日常生活や就労へ簡単に利用できる機能やサービスの数々
	15:00～16:00	障害のある人のパソコン利用 Windows/パソコンの中に隠された障害対応機能や便利なアプリケーション

会場 会議棟6階「605-606会議室」

定員・参加 200名 自由参加・先着順

### 子ども広場

親子が参加して試せる子ども向けの福祉機器  
を総合的に展示しています。あわせて福祉機器  
利用や療育の相談コーナーを設け、子育て支援  
のための情報提供や相談をおこなっています。

場所	東2～3ホール内「子ども広場」
内容	ア. 子ども用福祉機器の展示: 車いす、バ ギー・歩行器、いす・カーシート、学習 機器・コミュニケーション機器、食事 用具・食器/衣類・靴 イ. 障害のある子どもに関する相談: 福祉 機器に関する相談、療育相談 ウ. ひとやすみ(休憩) コーナー

### ふくしの相談コーナー

会場内に「福祉機器」「リハビリ」「自助具」の  
相談コーナーを設けます。

ふくしの相談コーナーでは、医師、技師、作業  
療法士などの専門家が来場者の福祉機器、リハ  
ビリ、自助具に関わる相談に無料で応じます。

場所	東4～5ホール内「特設会場B」
利用	自由
費用	無料
内容	①福祉機器相談 ②リハビリ相談 ③自助具相談

### 第36回国際福祉機器展 H.C.R. 2009

●主催 全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会

●後援 厚生労働省 経済産業省 総務省 国土交通省 東京都 海外参加国大使館

●協賛 NHK厚生文化事業団、読売光と愛の事業団、毎日新聞東京社会事業団、産経新聞厚生文化事業団、日本経済新聞社、東京新聞、東京新聞社会事業団、朝日新聞厚生文化事業団、福祉新聞社、日本赤十字社、福祉医療機構、鉄道弘済会、東京都社会福祉協議会、全国心身障害児福祉財団、長寿社会開発センター、シルバーサービス振興会、テクノエイド協会、日本理学療法士協会、日本作業療法士協会、日本アビリティーズ協会、日本障害者リハビリテーション協会、日本リハビリテーション医学会、新エネルギー・産業技術総合開発機構、みずほ教育福祉財団、麒麟福祉財団、清水基金、みずほ福祉助成財団、松翁会、丸紅基金、三菱財団、損保ジャパン記念財団、中小企業基盤整備機構

●会期 平成21年9月29日(火)～10月1日(木) 午前10時～午後5時

●会場 東京国際展示場「東京ビッグサイト」東展示ホール